

①



弱り目に祟り目

2011年4月26日

元旦から風邪を引いたので嫌な予感はしていたけれど、「もう勘弁してよ！」っていうくらい、次から次へと
いろんな出来事が起きています。(今現在も…) ヒュ〜 (ノ 〇 ノ) ノ 助けて〜!

事件は会議室で起こってるんじゃない! 道子ちゃんのところで起こってるんだい! (パクリ) てな具合に…。

(- ㄏ -) y° ° ホントに、も〜! 困ったもんだ。

大地震が起きた日も体調を崩して寝込んでいましたが、水槽の水がこぼれないようにとヘルパーさんが押さえ
ていたにもかかわらず、残念! こぼれちゃいました。(— —;) …

震度5の地震でも大丈夫だったのに〜、ショ〜ック!! ||||| (ノ 〇 ノ;) ガーン ||||| なぜに?

そして、次の週は腰の具合が悪くて立てなくなり、しばらく寝たきり生活を送る破目に…。 (ノ 〇 ノ) エ〜
リハの先生や看護婦さんに、「寝てばかりいると筋力が弱るから…」と言われ、ガンバって起きている時間を
少しずつ長くしていき、何とか寝たきりの状態からは逃れることが出来ました。ノ (ノ 〇 ノ;) ノ ヤレヤレ

大分良くなって来たある土曜の夜のこと: ベッド上でピーナッツを食べていたら、何となく喉に引っ掛かった
感じが…。「コホン! コホン!」と、何とか取ろうと無理やり咳なんかしたりして…。むせる訳ではないから、
辛いつてもないんだけど、めっちゃ気になる道子ちゃんでした。(ノ 〇 ノ;) 気になる〜

気にはなるけど諦めてベッドを倒し眠ろうとすると、喉の奥で何かが触れるのか「オエツ」となったり、咳が
出るんです。なので、起きる…。しばらくして、ベッドを倒すと「オエツ」。なので、起きる…。 (^ ˆ;))

たぶんピーナッツの皮が喉の奥に貼りついてると思うのね? たぶん…。 (ノ 〇 ノ;) たぶん…

朝までその繰り返しで、とうとう一睡も出来ませんでした。で、朝バナナを食べても取れず、ホットミルクや
お茶を飲んでも取れず、お昼に起きてゴハンを食べても取れず…。 (ノ 〇 ノ;) ノ 何でやねん!

翌日、そのピーナッツのせいなのか風邪なのかは分かりませんが、熱は出るわ声は出なくなるわで大騒ぎ。

「静かでもいいこと〜!」って、「今誰か言った?」、「ん〜」、まあいっか。(ノ 〇 ノ;) y° ° °

寝不足が続いていたのと、おしゃべり出来なくなったら困る…という不安もあり大の病院嫌いの道子ちゃんが
遂に病院へ行こうと決心!! しかし、まだ腰の具合がいまいちで車での移動はムリだと判断し、近くの病院に
車イスで行くことになりました。(ノ 〇 ノ) / レッツゴー!

サングラスにマスク、モコモコの上着に毛布のような膝掛けをして、リハの先生とヘルパーちゃんに付き添われ、
約1ヶ月ぶりのお出掛け。なのに、すごい強風!! それも向かい風!! ≡ (ノ 〇 ノ;) ≡ ヒュ〜ヒュ〜

このお出掛けの様子を西遊記に例えたとしたら、馬に乗った三蔵法師が道子ちゃん、猪八戒がリハの先生で、
沙悟浄がヘルパーちゃんってとこかな? 「シ〜!」ここだけの話して二人には内緒ですよ? 「うふっ♪」。

で、泣かずに頑張った検査の結果ですが、喉に炎症はあるものの、内視鏡で見てもピーナッツの皮らしきものは
発見できず…。更に、「気管に入ったとしたら、全身麻酔で取るしかないんだよね〜」とか、「炎症が起きて
肺炎にもなるし…」とか言われ、たいそう脅かされて帰って参りました。(ノ 〇 ノ;) グスン

ブルーな気分、「行きはすごい向かい風だったけど帰りは追い風だね」と言いながらヘルパーさんと病院
を出ました。が、髪の毛がぶっ飛ぶほどの! そんでもって、マスクしてるっちゃうのに呼吸が辛い! っていうくらい、
帰りも素晴らしい向かい風でございました。ノ (ノ 〇 ノ;) ノ ヤレヤレそんな仕打ちかい…

この時、神様ってホントはいないんじゃないの? と疑ってしまった道子ちゃんです。

† ㄱ 教会 † m (ノ 〇 ノ) 才神よ! いないんかい? ②に、つ・づ・く↓



